

■平成 29 年度釧路市観光入込客数 調査結果（概要）

◆平成 29 年度の観光入込客数は約 524 万人、宿泊客延数は約 153 万 6 千人泊

◆訪日外国人宿泊客延数は約 15 万 7 千人泊

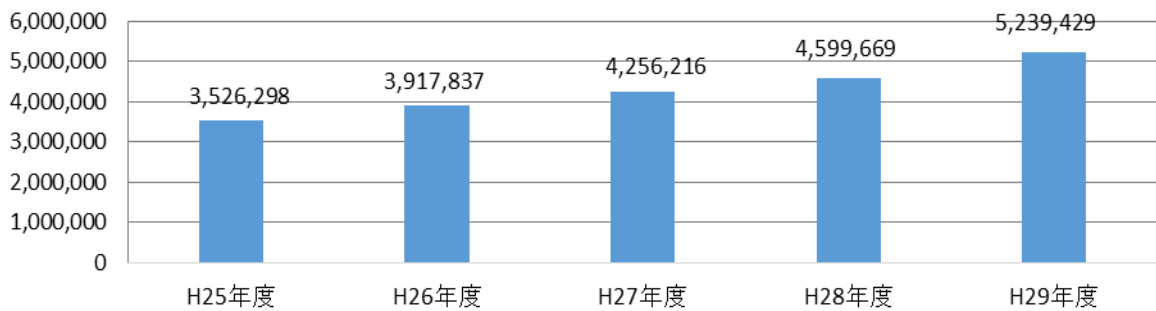
[1] 観光客入込客数等の状況（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）

区 分	観 光 入 込 客 数			左 の 内 訳		宿 泊 客 延 数
	道 外 客	道 内 客	総 数	日 帰 り 客	宿 泊 客	
釧路地域	1,099,667	2,496,637	3,596,304	2,802,077	794,227	917,372
阿寒地域	549,337	1,085,401	1,634,738	1,027,430	607,308	615,752
音別地域	677	7,710	8,387	6,477	1,910	2,258
合 計	1,649,681	3,589,748	5,239,429	3,835,984	1,403,445	1,535,382
(H28年対比)	104.7%	118.7%	Ⓐ 113.9%	117.1%	105.9%	Ⓑ 105.8%
(H27年対比)	113.0%	128.4%	123.1%	128.1%	111.3%	111.5%
28年度	1,575,338	3,024,331	4,599,669	3,274,615	1,325,054	1,451,593
27年度	1,459,918	2,796,298	4,256,216	2,995,061	1,261,155	1,377,361

※調査方法は、釧路地域については交通機関等の利用者から算出する流入地点調査、阿寒地域と音別地域は宿泊施設等の利用者数から算出する観光地点調査により集計。

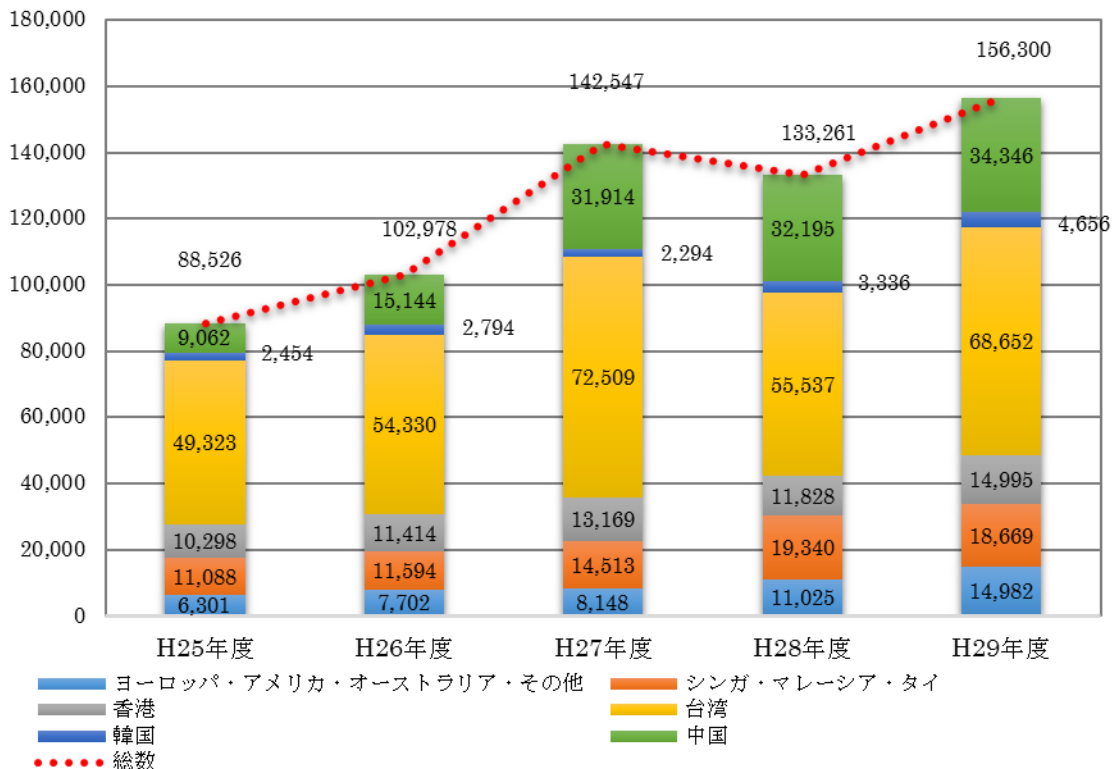
[2] 観光客入込数推移

単位：人



[3] 訪日外国人宿泊客数（延数）推移

単位：人泊



1. 増減状況の概要

- ① 平成 29 年度観光入込客数は約 524 万人（過去最高） 前年対比 113.9%…①
（約 64 万人の増）
- ② 宿泊客延数は約 153 万 6 千人 前年対比 105.8%…②（約 8 万 4 千人の増）
- ③ 訪日外国人宿泊客延数は約 15 万 7 千人（過去最高） 前年対比 117.3%…別紙③
（約 2 万 3 千人の増）
- ④ 平成 25 年対比で中国においては約 3.8 倍、欧米豪においては約 2.3 倍

2. 入込客増の主な要素

- ① 道東道阿寒 IC の開通に伴い、道央圏からの移動時間の短縮による旅行需要の増加
（前年対比 400 台/日増）
- ② 道の駅阿寒丹頂の里のイベント開催など誘客促進に伴う利用者の増加
（前年対比 25 万 2 千人増）
- ③ 釧路⇄東京線の機材大型化期間の延長に伴う道外客の増加（前年対比 12 日増）

3. 今後の誘客促進について

- ① 道東道阿寒 IC の利用促進とともに、道東道を利用したドライブ観光客に対する誘客促進に努める。
- ② 首都圏、関西圏、中部圏などを基本に道外に向けたプロモーションを継続するとともに、平成 30 年 8 月 1 日の新規定期路線就航に合わせ、新たな誘客促進の他、冬の閑散期対策を強化するなど、滞在型、通年型の誘客促進に努める。
- ③ 日本版DMO等の観光関係団体と連携し、台湾をはじめとする東アジア・東南アジア地域
の他、欧米豪に向けた海外観光客の誘客促進や、釧路・帯広・女満別のひがし北海道主要
3 空港連携によるチャーター便誘致、ひがし北海道エリアの広域連携による海外観光客の
誘客促進に努める。
- ④ 釧路の動画を海外に向けて発信するなど、海外個人旅行者をターゲットとしたデジタルプ
ロモーションによる誘客促進に努める。
- ⑤ 観光立国ショーケースや国立公園満喫プロジェクトに基づく観光戦略のもと、受入環境整
備の実施や効果的な誘客促進を進めていく。
- ⑥ クルーズ船の更なる誘致を進めていく。

※参考 H29 年度（通年）観光客入込数における各種割合

